

7 月 4 日 : VN 指数は小幅高 (VN-Index +0.24%)

- VN 指数は昨日までの方向性を引き継ぎ、上昇して始まった。
- 前場は昨日に比べて比較的取引量が多く、それが好意的な値動きにつながった。
- 後場に入ってもその方向感は変わらずに推移した。取引時間のほとんどで上昇を記録した。
- セクター別では、情報技術や石油ガスセクターが上昇をけん引した、一方で小売りセクターがそれらの上昇の重しとなった。
- 179 銘柄が上昇、207 銘柄が下落、91 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 10.08%減少し、13.98 兆ドンとなった。

VN30 指数も上昇トレンドを継続 (VN-30 +0.39%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、11 銘柄が上昇し、15 銘柄が下落、4 銘柄が変わらずとなった。
- PLX (+4.90%)、FPT (+3.66%)は大きく上昇して取引を終えた。
- POW (-2.32%)はその一方で 1%以上下落した唯一の銘柄であった。

セクター・個別株の動き

- OCB (+0.35%) は 20%の配当の支払いのための増資を国家銀行により承認された。この増資はすでに株主総会において決議されており、これにより同社の資本は 20.5 兆ドンから 24.6 兆ドンに変更となる。
- ACC (+1.51%) は税務申告に誤りがあり、税金が一部未払いであったことを指摘され、追加徴税と罰金の支払いを命じられた。追加支払い額は 30 億ドンにのぼる。
- 外国人投資家は 5760 億ドンの売り越し。VHM (+0.92%)、VRE (-0.23%)が特に大きな売り越しを記録した一方で、最も大きな買い越しを記録した銘柄は NLG (+0.00)であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。